

# わくわくとしょかん

第157号(2020年夏号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ 531-6551

## なつやす どくしょかんそうぶん か だい と しょ けつてい 夏休みの読書感想文課題図書が決定!

### ていがくねん 低学年

- |  |  |
|--|--|
| ☆『山のちょうじょうの木のてっぺん』<br>最上一平/作 新日本出版社    | ☆『タヌキのきょうしつ』<br>山下明生/作 あかね書房   |
| ☆『おれ、よびだしになる』<br>中川ひろたか/文 石川えりこ/絵 アリス館 | ☆『ながーい5ふん みじかい5ふん』<br>リズ・ガートン・スキャンロン/文 オードリー・ヴァーニック/文<br>オリヴィエ・タレック/絵 木坂涼/訳 光村教育図書 |

### ちゅうがくねん 中学年

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| ☆『青いあいつがやってきた!?!』<br>松井ラフ/作 文研出版 | ☆『ポリぶくろ、1まい、すてた』<br>ミランダ・ポール/文 エリザベス・ズーノン/絵<br>藤田千枝/訳 さ・え・ら書房 |
| ☆『ねこと王さま』<br>ニック・シャラット/作・絵 徳間書店  | ☆『北極と南極の「へえ〜」くらべてわかる地球のこと』<br>中川由美/文・写真 学研プラス                 |

### こうがくねん 高学年

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| ☆『ヒロシマ消えたかぞく』<br>指田和/著 鈴木六郎/写真 ポプラ社 | ☆『飛ぶための百歩』<br>ジュゼッペ・フェスタ/作 杉本あり/訳 岩崎書店 |
| ☆『月と珊瑚』<br>上條さなえ/著 講談社              | ☆『風を切って走りたい!』<br>高橋うらら/著 金の星社          |

★読みたい本があるときは、図書館の人に聞いてみてね。夏休みはいろいろな本に挑戦してみよう!



## としょかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1			①	2	3	4	5
5	6	⑦	8	9	10	11	2	3	④	5	6	7	8	6	7	⑧	9	10	11	12
12	13	⑭	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	13	14	⑮	16	17	18	19
19	20	⑰	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	⑳	24	25	26
26	27	㉘	29	30	⑳		23	24	㉕	26	27	28	29	27	28	㉙	⑳			
							30	⑳												

■ ...福島市立図書館のお休みです。

○ ...子どもライブラリーのお休みです。

※学習センター図書室については、各学習センターにお問い合わせください。



# あたらしいほん



## つくってみよう!

## やってみよう!



### 『さわこちゃんと10のぼうけん』

(E サコモ) さこ ももみ／おはなし・え  
まるばやし さわこ／こうさく アリス館



工作がとくいなさわこちゃんのところに、ピーターパンがやってきました。かいぞくのフックせんちょうに、ともだちがさらわれてしまったのです。手作りのアイテムをつかって、さわこちゃんのだいぼうけんがはじまります。

たのしい工作の作り方がわかるえほん。

### 『ひとりできる子どもキッチン』(B59 ウエダ)

上田 淳子／著 講談社



今年の夏は、料理にちょうせん！コンビニの商品や電子レンジなどを使えば、子どもでもりっぱな料理が作れます。ごはんにぐ具をのせるだけの「のつけごはん」や、火を使わなくてもできる「マグカップスープ」など、栄養たっぷり安全に作れるメニューを紹介しします。

### 『マーサとリーサ 1 お片づけのなやみ、ひきうけます!』

(Y913 タカオ) たかおか ゆみこ／作・絵 岩崎書店



港町にふたごの女の子・マーサとリーサがひっこしてきました。器用なふたりは「レッツDIY！」(自分で作っちゃおう!という意味)をあいことばに、小物を手作りしたり、そうじのコツを教えてくれたり…すてきなアイデアで、みんなの悩みを解決します。

この本を読んで、DIYにチャレンジしてみよう!



## E (えほん)

### 『おなじだあれ?』

(E シモカ) しもかわら ゆみ／作 あかね書房



ほんをひらくと、ちいさなふたつのあなから、ちいさなふたつのおててがみえています。なんのどうぶつのおててでしょう? いろいろなどうぶつたちの、ちがうけどおなじところがでてくるえほんです。

おなじなのちがうっておもしろい!

### 『ねえさんの青いヒジャブ』(E アリハ)

イブティハージ・ムハンマド／文 S. K. アリ／文  
ハテム・アリ／絵 野坂 悦子／訳 BL出版



ヒジャブは、イスラム教の女の人が髪の毛をおおうのに使う布のことです。

小学6年生になり、ねえさんは初めてヒジャブをつけて学校へ行きます。妹のファイザーはねえさんをほこらしく思っていますが、ヒジャブをからかう子もいて…。

## Y (よみもの)

### 『ゆりの木荘の子どもたち』(Y913 トミヤ)

富安 陽子／作 佐竹 美保／絵 講談社



100年以上前に建てられ、今は老人ホームとして使われているゆりの木荘。ある日、時間が巻き戻り、住んでいた6人のお年寄りたちが子どもに戻ってしまった! ゆりの木荘にかけられた魔法をめぐるふしぎな物語です。

### 『ソレルとおどろきの種』(Y93 スキナ)

ニコラ・スキナー／作 宮坂 宏美／訳  
ハーパーコリンズ・ジャパン



ソレルは裏庭の木の下で、黒い種の入った古い封筒を見つけます。「おどろきの種をまけ。そうすれば、真に必要なものが得られる。」と書かれてありました。ソレルは、学校の優等生コンテストで1位になるという願いをかなえるため、さっそく種をまきますが…。

## B (そのた)

### 『りんごだんだん』(B62 オガワ)

小川 忠博／写真と文 あすなろ書房



まっかでつやつやのおいしそうなりんご、ずっとしまっておいたらどうなるかな? しわしわになったりごつごつになったり、おきやくさんがやってきたり。さいごはおどろきのすがたになります。りんごの346にちかんと、しゃしんでみる事ができるいっさつです。

### 『知れば知るほどお相撲ことば』

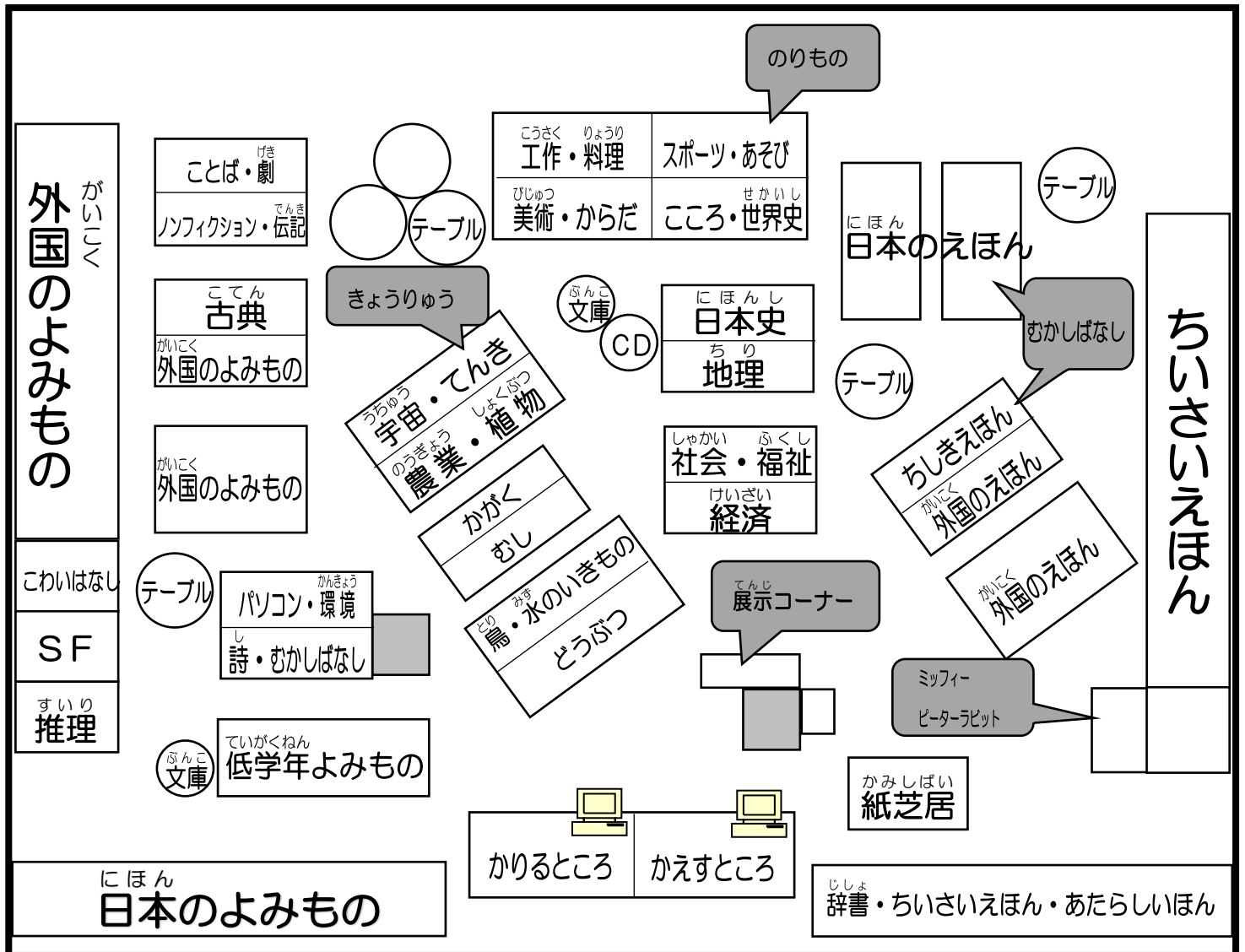
(B78 シレバ) 『おすもうさん』編集部／編著  
大山 進・神永 暁／監修 ベースボール・マガジン社



普段、使っている「一枚上手」や「懐が深い」などが、相撲からうまれたことばだと知っていますか? 他にも相撲が由来になったことばを、例文といっしょに紹介します。相撲で使われる意味と一般的な意味の違いが載っていたり、クイズもあるので、たのしく学べます。



# ふくしましいつとしょかん 1かい あんないず



**ほん**  
**本をさがすとき**

インターネットや**としょかん**  
**図書館**のコンピューター  
でもさがすことができます。

ふくしまし **ほか** **としょかん** **ほん** **と** **よ**  
**福島市の他の図書館から本を取り寄せる**  
**こともできます。**

**わからないときは図書館の人に聞いてね♪**

